

< 参考 2 > 2017年の貯蓄・負債をめぐる主な動き

貯蓄・負債関係

- ・ 個人型確定拠出年金(iDeCo)について企業年金加入の会社員、公務員、専業主婦が新たに加入対象となり、対象範囲がほぼ全ての60歳未満の成人に拡大(1月)
- ・ 2017年1月時点の住宅地の公示地価は、9年ぶりに下落を脱し、前年比0.0%と横ばい(1月)
- ・ 最低賃金が25円引上げ。比較可能な2002年以降最大の上げ幅(7月)
- ・ 2012年12月から続く景気拡大が2017年9月で58か月に達し、戦後2番目に長い「いざなぎ景気」超え
- ・ 2017年末時点の個人が保有する金融資産の残高は2016年末に比べ3.9%増の1880兆円となり、過去最高を更新
- ・ 11月7日の終値は2万2937円と日経平均株価がバブル崩壊後の高値を更新。好調な企業業績を受け25年10か月ぶりの水準
- ・ 2017年の新設住宅着工戸数は前年比0.3%減となり、3年ぶりの減少

その他

- ・ 総務省がふるさと納税に係る返礼品の返礼割合について、寄附額の3割以下とするよう全国の地方団体に要請(4月)
- ・ じゃがいもの不作を受け、ポテトチップスが店頭で品薄になる「ポテチショック」が拡大(4月)
- ・ 将棋棋士の藤井聡太氏が将棋公式戦で29連勝し、30年ぶりに連勝記録を更新(6月)。将棋教室に通う子供が増加し、将棋ゲームなどの売上げが拡大
- ・ 「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」(福岡県)の世界遺産一覧表への記載が決定(7月)
- ・ 九州北部で記録的大雨を観測(平成29年7月九州北部豪雨)
- ・ 公的年金の受給に必要な制度への加入期間が、これまでの25年間から10年間に短縮(8月)
- ・ 大手自動車メーカーの無資格者による検査が発覚(9月)。登録車及び軽自動車販売に打撃(10月以降)
- ・ 生鮮の魚介類に寄生する「アニサキス」や高温多湿などの影響により、各地で食中毒が多発
- ・ 家庭用ゲーム機「Nintendo Switch™(ニンテンドースイッチ)」の売れ行きが好調。3月の発売当初から国内市場全体で品薄状態が継続
- ・ 訪日外国人旅客数が、前年(2016年)の2404万人を450万人以上上回る2869万1千人と過去最多。なお、1人当たりの旅行支出は前年に比べ減少